

## ひとり親家庭の特徴

## 1 ひとり親世帯数（推計値）

	平成 23 年度	平成 28 年度	令和 3 年度
母子世帯	123.8 万世帯	123.2 万世帯	119.5 万世帯
父子世帯	22.3 万世帯	18.7 万世帯	14.9 万世帯

※ 資料：全国ひとり親世帯等調査

## 2 ひとり親世帯における平均年間収入

	平成 23 年度	平成 28 年度	令和 3 年度
母子世帯	291 万円	348 万円	373 万円
父子世帯	455 万円	573 万円	606 万円

※ 資料：全国ひとり親世帯等調査

## 3 児童扶養手当受給世帯数

区 分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
母子世帯 (養育者含む)	2,915	2,800	2,738	2,648	2,505
父子世帯	106	104	100	89	78
計	3,035	2,913	2,850	2,746	2,596

※ 資料：横須賀市子ども給付課

- ひとり親家庭は、生計の維持と子育てを 1 人で担わざるを得ないことにより、いつの時代にあっても、生活をしていくうえで多面的な困難が生じやすい状況にあります。
- 現在では、新型コロナウイルス感染症の影響が収縮してきているとはいえ、食料品を始めとした物価高騰等もある中で、暮らしや子育てなどに様々な困難を抱えています。

平均年間就労収入が 200 万円未満の母子世帯が約 5 割ある等、依然として厳しい状況の中で暮らしているという実態があります。

(令和 5 年 8 月発行「ニュース・レター ひとり親家庭支援施策の推進について」  
こども家庭庁 支援局家庭福祉課 ひとり親家庭等支援室長 コメントより抜粋)

## 市内のひとり親家庭等の現状

### 1 ひとり親世帯における生活困難層Ⅰの割合

区分	割合
横須賀市（ひとり親世帯における生活困難層Ⅰの割合）	41.3%
国（子どもがいる現役世帯のうち大人が1人の貧困率）	50.8%

※ 資料：第2期横須賀子ども未来プラン

横須賀市子どもの生活等に関するアンケート（平成30年度）においても、ひとり親家庭の暮らしにおける家計の厳しさがうかがえます。

### 2 ひとり親世帯における養育費を受け取っていない割合

区分		横須賀市	国
ひとり親世帯における 養育費を受け取っていない割合	母子世帯	73.3%	69.8%
	父子世帯	97.6%	90.2%

※ 資料：第2期横須賀子ども未来プラン

国は、養育費の取り決め状況については、母子世帯・父子世帯ともに「取り決めをしている」と回答した割合が増加しており、また、取り決めの有無に関わらず、離婚した父親もしくは母親から養育費を「現在も受けている」人は増加しています。（注1）

本市の養育費を受け取っていない割合は、国と比べると高い状況にあります。

### 3 ひとり親世帯の親の就業率

区分		横須賀市	国
ひとり親世帯の就業率	母子世帯	85.2%	86.3%
	父子世帯	84.3%	88.1%

※ 資料：第2期横須賀子ども未来プラン

※ 資料：令和3年度全国ひとり親世帯等調査

母子世帯・父子世帯ともに、就業率、雇用形態の「正規の職員・従業員」の割合、母・父自身の平均年間就労収入等が増加傾向となっています。（注2）

（注1）及び（注2）について

（令和5年8月発行「ニュース・レター ひとり親家庭支援施策の推進について」  
こども家庭庁 支援局家庭福祉課 ひとり親家庭等支援室長 コメントより抜粋）